



管理画面操作マニュアル「サイト設定」

v1.20.0
2025 年 8 月 6 日更新

目次

サイト設定.....	4
基本情報.....	6
ページ設定	7
フォルダー設定	8
公開予約の既定値.....	8
地図設定.....	9
かな設定.....	10
OpenGraph 設定	10
Facebook 設定	11
X(旧 Twitter)設定	11
LINE 設定	12
kintone 設定	13
ファイル設定.....	13
メール設定	15
承認設定.....	15
ゴミ箱設定	16
オープンデータ設定	16
エディタ設定.....	17
ロゴ設定.....	17
サイト内検索設定.....	18
お問い合わせフォーム設定	19
ワークフロー設定.....	19
メンテナンスモード	19

ログインについては『管理画面操作マニュアル「ログイン・個人設定」』を
ご覧ください。

サイト設定の操作は、その権限があるユーザーにしかできません。

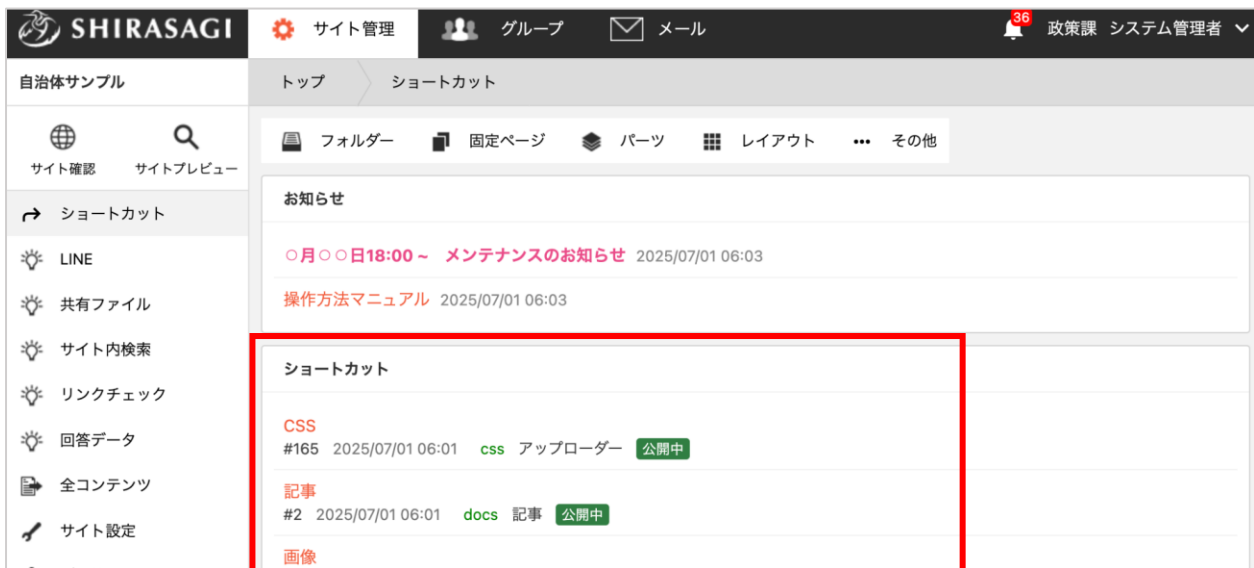
本マニュアルではデモサイトのサイト管理者（admin）およびシステム管理者（sys）にて説明します。

サイト設定

(1) ログイン後、管理画面トップでサイトを選択します。



(2) ショートカット一覧が表示されます。



(3) 左サイドメニューの「サイト設定」をクリックします。



(4) 右側にはサイト情報が表示され、左サイドにはサイト設定メニューが表示されます。



(5) 「編集する」をクリックすると、サイト設定の各項目を編集できます。

サイト情報で設定や確認できる項目について、次項以降で説明します。

基本情報

基本情報	
サイト名 ?	自治体サンプル
ホスト名 ?	demo
ドメイン ?	demo.ss-proj.org
サブディレクトリ ?	
HTTPS ?	有効 ▼
マイページスキーム ?	http ▼
マイページドメイン ?	

サイト情報	
サイト名	本サイトの名称を入力します。
ホスト名	ホスト名を入力します。
ドメイン	ドメイン名を入力します。
サブディレクトリ	サブディレクトリ名を入力します。
HTTPS	HTTPS の有効無効を設定します。
マイページスキーム	http または https を選択します。
マイページドメイン	管理画面（マイページ）のドメインを入力します。公開画面と管理画面のドメインが異なる場合は、必ず入力してください。入力しないと、michecker など、一部の機能が正常に動作しなくなります。

ページ設定

ページ設定

キーワード自動設定 ?

有効 ▼

追加キーワード ?

概要自動設定 ?

有効 ▼

ページタイトル文字数制限 ?

80文字 ▼

公開期限警告 ?

無効 ▼

公開期限 ?

2年 ▼

公開期限お知らせメール

件名 ?

公開期限通知

上部テキスト ?

次のページの公開期限が切れています。
確認の上、対応をお願いいたします。

ページ設定	
キーワード自動設定	ページ、フォルダー保存時にメタ情報のキーワードを入力しない場合、自動で入力するかを選択します。自動入力されるキーワードは親フォルダー名と設定カテゴリー名から生成されます。
追加キーワード	キーワード自動設定が有効時にこの項目が自動入力に追加されます。
概要自動設定	ページ、フォルダー保存時にメタ情報の概要を入力しない場合、自動で入力するかを選択します。自動入力される概要は本文から生成されます。
ページタイトル文字数制限	ページタイトルの文字数設定の最大テキスト長を設定します。
公開期限警告	公開期限の期限切れ警告を有効にするかどうかを選択します。
公開期限	公開期限の期限を選択します。
公開期限お知らせメール	公開期限が切れたページについて、そのページの担当部署宛に知らせメールを送ります。そのメールの件名と上部に記載するテキストを入力します。

フォルダー設定

フォルダー設定	
rss-recent.xml ? 無効 ▼	
公開予約の既定値	
rss-recent.xml	有効にすると、一覧フォルダーにて動的に rss を応答する URL が利用可能となります。

公開予約の既定値

公開予約の既定値	
公開予約の既定値 ?	無効 ▼
公開開始日 ?	3 日後
公開終了日 ?	1000 日後
公開終了間近の表示日 ?	日 前
公開予約の既定値	
公開予約の既定値	既定で公開予約を設定するかどうかを選択します。 「無効」を選択している場合、既定で公開予約を設定しません。 「有効」を選択している場合、既定で公開予約開始日と公開予約終了日を設定します。
公開開始日	公開開始日を設定します。 「3 日後」を設定した場合、当日日付 + 3 日後の 0 時 0 分に公開開始日時が設定されます。
公開終了日	公開終了日を設定します。 「1000 日後」を設定した場合、当日日付 + 1,000 日後の 0 時 0 分に公開開始日時が設定されます。
公開終了間近の表示日	公開終了間近の表示日を設定します。 「7 日前」を設定した場合、当日日付から 7 日前に公開表示間近一覧に表示されるように設定されます。

地図設定

地図設定

地図API ?

OpenLayers ▼

APIキー ?

地図レイヤー ?

▼

ヘッダーテキスト ?

地図

Googleマップへのリンク ?

マーカー内

表示 ▼

詳細画面

全て表示 ▼

管理画面での地図表示 ?

有効 ▼

地図の中心座標 ?

経度

緯度

最大地点数 ?

地図設定

地図 API	サイトで使用する地図 API を選択します。
API キー	地図 API で使用する API キーを入力します。Google マップの API キーはこの項目に設定します。
地図レイヤー	サイトで使用する OpenLayers のレイヤーを選択します。
ヘッダーテキスト	ページ詳細画面の地図アドオンのヘッダーのテキストを設定できます。
Google マップへのリンク	地図マーカーに「Google マップで見る」リンクが表示されます。 マーカー内での表示・非表示を選択。 詳細画面での非表示・先頭 1 件のみ表示・全て表示から選択が可能です。
管理画面での地図表示	管理画面で地図を表示するか設定します。

地図の中心座標	地図の中心座標を経度、緯度の順に入力します。Google マップは緯度、経度の順で表示しますが、これとは順番が逆になっているので注意してください。
最大地点数	1 ページあたりのマーカー数の最大個数を入力します。

かな設定

かな設定

ふりがなの形式 ?

ひらがな ▼

かな設定	
ふりがなの形式	かな機能にて公開画面にふりがなを付与した際の表記形式を設定します。 「ひらがな」「カタカナ」「ローマ字」から選択します。

OpenGraph 設定

OpenGraph設定

発行元URL ?

OpenGraph ?

なし ▼

既定の画像URL ?

かな設定	
発行元 URL	Facebook ページの URL を設定します。 設定するとシェアされた記事を見た別のユーザーが「いいね！」をすることができます。
OpenGraph	Open Graph 形式を選択します。 それぞれの SNS でシェアした場合の表示確認を以下の URL からできます。 Facebook share debugger : https://developers.facebook.com/tools/debug/sharing/ X(旧 twitter) Card Validator : https://cards-dev.twitter.com/validator/ LINE Page Poker : https://poker.line.naver.jp/
既定の画像 URL	既定の画像の URL を設定します。

	ページに画像が含まれていない場合、ここで設定した URL が og:image として使用されます。 ページに画像が含まれている場合、ここで設定した URL は使用されません。
--	--

Facebook 設定

Facebook設定	
App ID ?	
Facebook 設定	
App ID	acebook の App Id を設定します。設定すると「Facebook インサイト」でアクセスを解析できるようになります。

X(旧 Twitter)設定

X(旧Twitter)設定	
ページ連携 ?	有効 ▼
カード形式 ?	なし ▼
ユーザー名 ?	@
既定の画像URL ?	
X API Key ?	
X API Key Secret ?	
X Access token ?	
X Access Token secret ?	
X(旧 Twitter)設定	
ページ連携	有効にすると、ページ編集時に X(旧 Twitter)連携が表示されます。

	API キーとアクセストークン、それぞれのシークレットキーを設定する必要があります。
カード形式	X(旧 twitter) のカード形式を選択します。 X(旧 twitter) でどのような見え方をするかは「X(旧 twitter) Card Validator (https://cards-dev.twitter.com/validator) 」で確認することができます。
ユーザー名	X(旧 twitter) のユーザー名を設定します。 設定すると「X(旧 twitter) Card Analytics」でアクセスを解析できるようになります。
既定の画像 URL	既定の画像の URL を設定します。 ページに画像が含まれていない場合、ここで設定した URL が twitter:image として使用されます。 ページに画像が含まれている場合、ここで設定した URL は使用されません。
X API Key	API キー (API Key) を設定します。X への自動投稿に必須です。
X API Key Secret	API キーシークレット(API Key Secret)を設定します。 X への自動投稿に必須です。
X Access token	アクセストークン(Access Token)を設定します。 X への自動投稿に必須です。
X Access Token secret	アクセストークンシークレット(Access Token Secret)を設定します。 X への自動投稿に必須です。

LINE 設定

LINE設定

ページ連携 ?

有効 ▼

チャンネルシークレット ?

チャンネルアクセストークン ?

LINE 設定

ページ連携

有効にすると、ページ編集時に LINE 連携が表示されます。

	チャンネルシークレットとチャンネルアクセストークンを設定する必要があります。
チャンネルシークレット	Line のチャンネルシークレットを設定します。Line との連携に必須です。
チャンネルアクセストークン	Line のチャンネルアクセストークンを設定します。Line との連携に必須です。

kintone 設定

kintone設定

kintone ドメイン

Basic認証ユーザー

Basic認証パスワード

LINE 設定

kintone ドメイン	Kintone のドメインを設定します。
Basic 認証ユーザー	Basic 認証ユーザーを入力します。
Basic 認証パスワード	Basic 認証パスワードを入力します。

ファイル設定

ファイル設定

添付ファイルリサイズ ?

幅

高さ

日本語ファイル名 ?

▼

/fs のアクセス制限 ?

▼

許可IPアドレス ?

Basic認証

Basic認証 (ID)

Basic認証 (パスワード)

環境変数 ?

環境変数 (キー)

環境変数 (値)

ファイル設定	
添付ファイルリサイズ	ページの添付ファイル（アップロード）のリサイズにてデフォルトサイズを設定できます。幅、高さ共に 200 が最小値になります。
日本語ファイル名	日本語ファイルのアップロードを設定できます。 アップロード可： 日本語ファイルはアップロード可ですが、日本語部分がアンダースコアに置き換わります。既定の動作です。 アップロード不可： 日本語ファイルをアップロードすることができなくなり、英数字・ハイフン・アンダースコアのみで構成されたファイルのみをアップロードすることができるようになります。
/fs のアクセス制限	/fs 以下のアクセスを制限する場合、「有効」を選択してください。そして、有効にする場合、「許可 IP アドレス」「Basic 認証」「環境変数」のいずれかのフィールドに適切な設定を入力してください。 ※この設定は、サブディレクトリ型サブサイトにおいて、nginx と協働でアクセス制限を実施するもので、本設定のみでアクセス制限が有効になるわけではありません。 許可アドレスには、アクセスを許可する IP アドレスを設定します。複数の IP アドレスを設定する場合は、改行で区切って設定します。 "192.168.10.0/24" や "192.168.10.0/255.255.255.0" のようなネットワークアドレスも設定することができます。 環境変数には、許可する環境変数を設定します。これが想定するユースケースですが、nginx はクライアント証明書を認証すると、認証した Subject DN を <code>\$ssl_client_s_dn</code> に、Issuer DN を <code>\$ssl_client_i_dn</code> にセットします。 これらを nginx の <code>proxy_set_header</code> でシラサギへ伝播し、シラサギで設定内容を確認するというケースを想定しています。 nginx の設定例: <pre>proxy_set_header X-SSL_CLIENT_S_DN ¥\$ssl_client_s_dn</pre> シラサギの設定例: 環境変数（キー）: X-SSL_CLIENT_S_DN 環境変数（値）: 証明書 Subject DN

メール設定

メール設定

差出人名 ?

差出人メールアドレス ?

署名 ?

メール設定	
差出人名	システムから送信されるメールの既定の差出人名を入力します。
差出人メールアドレス	システムから送信されるメールの既定の差出人メールアドレスを入力します。未入力の場合、システム設定のメールアドレス（例: noreply@example.jp）が使用されます。
署名	システムから送信されるメールの既定の署名を入力します。

承認設定

承認設定

メールアドレス注意設定 ?

非公開保存の警告表示設定 ?

承認督促

承認督促期間

承認設定	
メールアドレス注意設定	メールアドレスが設定されていない場合の承認について設定します。無効に設定すると実行時の注意を無視します。
非公開保存の警告表示設定	下書き保存時の警告表示を設定します。
承認督促	承認の督促の有効または無効を選択します。

承認督促期間	承認の督促期間を選択します。1 日後、2 日後、3 日後、4 日後、5 日後、6 日後、1 週間後、2 週間後から選択できます。
--------	--

ゴミ箱設定

ゴミ箱設定

ゴミ箱保持期間 ?

 年 ▼

ゴミ箱設定	
ゴミ箱保持期間	ゴミ箱の保持期間を設定できます。日、週、月、年単位で設定できます。

オープンデータ設定

オープンデータ設定

データセット承認 ▼
 アプリ承認 ▼
 アイデア承認 ▼
 データセット 有効 ▼
 アプリ 有効 ▼
 アイデア 有効 ▼
 Bot対策 ?

☐ ダウンロードやプレビューなどの <a> タグに rel="nofollow" をつける
☐ 一括ダウンロードに <button> タグを用いる

オープンデータ設定	
データセット承認 アプリ承認 アイデア承認	それぞれで「多段承認」を設定しておくことができます。
データセット	データセットの有効または無効を選択します。

アプリ	アプリの有効または無効を選択します。
アイデア	アイデアの有効または無効を選択します。
Bot 対策	Bot 対策方法を選択します。 <a> タグに rel="nofollow" をつけると、Bot はリンクを辿らなくなります（ただし、紳士的な Bot のみ）。 通常の Bot ではボタンをクリックしないので、一括ダウンロードに <button> タグを用いるようにすると、Bot が辿らなくなります。

エディタ設定

エディタ設定

文字色変更ボタン ?

▼

スタイルシートパス ?

/css/ckeditor_contents.css

エディタ設定	
文字色変更ボタン	文字色変更ボタンの表示を設定します。
スタイルシートパス	エディタ用スタイルシートのパスを設定します。

ロゴ設定

ロゴ設定

アプリケーション名

SHIRASAGI

ロゴのリンク

マイページ ▼

ロゴ画像

アップロード

ここにファイルをドロップすることでアップロードできます。

ロゴ設定	
アプリケーション名	アプリケーション名を入力します。
ロゴのリンク	ロゴのリンクを設定します。
ロゴ画像	ロゴ画像をアップロードして設定します。

サイト内検索設定

サイト内検索設定

全文検索サーバー

153.122.67.183:9200

除外パス ?

404.html

サイト ?

サイトを選択する

インデックス ?

外部サイト検索 ?

無効 ▼

サイト内検索設定

全文検索サーバー	全文検索のサーバーのアドレスを設定します。
除外パス	検索対象から除外するページのパスを入力します。改行区切りで入力します。 例：ページの URL を指定して除外 /docs/123.html /404.html 変更後全文検索インデックスの更新が必要です。 詳しくは SHIRASAGI 開発マニュアルをご確認ください。 https://shirasagi.github.io/updation/elasticsearch_index.html
サイト	検索対象サイトを設定します。設定したサイトのページが表示されるようになります。
インデックス	検索対象のインデックスを設定します。設定したインデックスのページが表示されるようになります。
外部サイト検索	外部サイト検索を設定します。検索フォームにプルダウンが表示され、外部サイト検索ができるようになります。

お問い合わせフォーム設定

お問い合わせフォーム設定

お問い合わせフォーム ?

お問い合わせフォーム設定

お問い合わせフォーム

グループ共通のお問い合わせフォームを設定します。

ワークフロー設定

ワークフロー設定

自所属の表示 ?

有効 ▼

メンテナンスモード

ワークフロー設定

ページの公開申請時「自所属」を表示するか設定します。

メンテナンスモード

メンテナンスモード

メンテナンスモード ?

無効 ▼

メンテナンスモード

メンテナンスモード

メンテナンスモードの有効無効を設定します。メンテナンスモード中はコンテンツの編集等を防ぎます。除外ユーザーのみ操作可能になりますが、それ以外のユーザーは操作できません。